

事例集

牛乳パックのリサイクルをしている学校をご紹介します



西東京市立東小学校

西東京市内で最初にリサイクルを開始。他校への情報提供も行なっています。

給食を終えると各自が牛乳パックを手開きし、食器を戻すのと同時にパックを水切りかごの外容器に置きます。1年生については、手開きができるようになるまで担任の先生や専科の先生方が指導しています。

パックの入った容器をクラスの当番が水道場に運び、かごを使って2回押し洗いをした後、かごにパックを縦に並べて教室で自然乾燥させます。翌日乾いたパックを牛乳の入っていた食缶に入れて、配膳カートに戻します。集められた乾いたパックは、調理員さんが別のコンテナに入れ替えし、週に一度の回収日まで倉庫で保管しています。



あらって、かわかした、「びょうびょうパック」がはいています。
あらってはいない、かわかしていない、「びょうびょうパック」を回収しないでください。

練馬区立開進第四小学校

牛乳パックの洗い場を限定することで、牛乳アレルギーの児童にも対応。

給食終了後、牛乳パックを手開きし食器を戻しながら水切りかごにパックを置きます。当番の児童が、水道場へ運んでまとめて溜め洗いします。牛乳アレルギーの児童への配慮で、洗い場は各階の端にある水道場と決めています。

洗い終わったパックは水切りかごに立てて、水道場の脇にある棚で自然乾燥。翌日食器を戻す際に配膳カートに乗せ、調理場でまとめ袋に入れて保管。翌朝、牛乳の納入業者が持ち帰るという毎日回収となっています。きちんと開くことで乾燥しやすく、夏場の臭いも防げるので、隔々まで開くことを徹底しています。



天草市立五和小学校

五和中学校と一緒に牛乳パックのリサイクル活動を行っています。

環境委員会が中心になって、全校児童で取り組んでいます。給食後に各自パックを水洗いし手で四角になるように開いて、かごに入れ乾燥させています。牛乳パックの開き方は手洗い場に掲示してあるので、児童は確認しながら丁寧にパックを開いています。

その後、一週間毎に環境委員会の児童が隣接する五和中学校に設置してある収集袋にまとめます。児童のリサイクルへの意欲を高めるために、環境委員会の児童が、児童集会等で牛乳パックがどのように利用されているかをクイズにして発表する活動をしています。



学校給食用牛乳パック



リサイクルのすすめ



給食で飲み終えた牛乳パックは
洗って開いて乾かして
ひと手間かければ資源に！

企画・編集

全国牛乳パックの再利用を考える連絡会
<http://www.packren.org>



連絡先
TEL:0554-22-3611 / FAX:0554-56-9216
Email: info@packren.org

牛乳パック再利用マーク普及促進協議会

全国牛乳パックの再利用を考える連絡会
牛乳パック再利用マーク普及促進協議会

牛乳パックの開き方

「屋根型」 牛乳パックの開き方

⚠ 中身が残っていることがあるので注意してください。
ストロー袋は外してください。



1 左右の天面を開きます。
反対側の天面も同様に
開きます。



2 横の合わせ目を開きます。
残っている牛乳は
飲みましょう。



3 横の合わせ目を開いたら
底部分を開きます。



4 折り目にそって
底部分を開きます。
または、図のように
底部分を破っても
よいです。



5 洗って乾かして
リサイクルに
出しましょう。

ギザギザでも
大丈夫です!

「レンガ型」 牛乳パックの開き方

⚠ 中身が残っていることがあるので注意してください。
ストロー袋は外してください。



1 天面のフラップ(耳)を
左右とも持ち上げます。



2 親指で上から
押し込むように
開きます。



3 底部分のフラップも
開きます。



4 横の合わせ目を開き、
次に底を開きます。
残っている牛乳は
飲みましょう。



5 洗って乾かして
リサイクルに
出しましょう。

ギザギザでも
大丈夫!

※洗ってから開いても、開いてから洗っても順番はどちらでも問題ありません。

給食用牛乳パックは小さくても、
リサイクルするとこのようなメリットがあります。



給食用牛乳パック約20枚で、
1ロールのトイレットペーパーができます。



給食用牛乳パックには、とても上質のパルプが
使用されているので再生品の品質が向上します。



給食用牛乳パック約3枚で、
エアコン1時間分に相当するCO₂を削減できます。

牛乳パックの 開き方・洗い方・乾かし方など工夫いろいろ

※資料提供：全国牛乳容器環境協議会

Q.

給食時間が短いので、
これ以上作業を入れられない。

A.

食べ終わる前に自分の席で牛乳パック
を手開きする学校が多いです。
各自が食器を片付けながら、開いた
パックを容器に入れます。
洗浄は2~3名の係が1クラス分をま
とめて、2分程度で行っています。

Q.

水場が近くにありません。
どうすればよいですか。

A.

各教室で食器を片付ける際、近くに
水を入れたバケツを置きます。
ここに1回くぐらせてから、洗い桶
に移して、教室外の水場で本洗いを
しましょう。

Q.

乳アレルギーの児童の対応は、
どうすれば?

A.

アレルギーが軽微であれば、対象児童
の席を一番前にし、配膳台を後ろに置
くことで対応しています。

Q.

業者が引き取りに来るまでの
保管場所と方法を教えて!

A.

児童数が約600人の学校では
引き取りは1週間に1回程度です。
回収に来るまで、90Lのポリ袋に入
れるなどして倉庫に一時保管してい
ます。

※水切りかご等の道具購入予算化、引取業者の決定が出来ている前提です。

使ってください。パックマーク商品!

牛乳パック再利用マークは市民発の牛乳パック再利用運動から生まれたリサイクル製品の証。
トイレットペーパーやティッシュペーパー、紙おしぼりなど、身近な家庭紙用品に生まれ変わっています。
牛乳パックを集めるだけでなく、再生された製品(パックマーク製品)を積極的に使うことで、
リサイクルの輪がしっかり循環します。

牛乳パック再利用マーク普及促進協議会

